

スポーツで『インクルーシブ“まちづくり”』



**狛江のスポーツサークル活動情報を一元化
世代／国籍／障がいの有無を越えた交流機会の創出
本当の意味で“だれでも” スポーツが楽しめる環境づくり**

①タイトル

こまえスポーツコミュニティ

②なぜその提案(できること・取り組みたいこと)を思いついたか

- ・私自身がスポーツ／運動機会の創出を仕事としているため
- ・スポーツに興味があっても、どこでできるのか情報が少ないこと
- ・情報があっても、活動拠点となる施設ごとに調べる必要があること
- ・世代／国籍の違う地域住民や、障がいのある方と関わる機会が極端に少ないこと
- ・スポーツは世界の共通言語で、誰とでもコミュニケーションを図れるツールであること
- ・運動習慣の定着は、心身の健康に多大なる影響を与えること

③その提案を実践することで地域がどのようなになればよいと思うか

・チームやサークルなどの『クローズドなコミュニティ』だけでなく、『オープンなコミュニティ』があることで、スポーツ活動への参画の心理的な障壁を取り除くことを目指す。

・インクルーシブスポーツを推進することで、身体を動かすことに苦手意識がある人でも楽しめるスポーツがあることを知ってもらい、社会参加へのキッカケを探している人たちの一助になりたい。